

製造ヲ金々使用セヌ仰ニ吾々勞働者等一機ア
ト心セハ直ニ使用セヌコト、ナル此、昂十次
心ナ以テ勝力貰ル力恥辱ニ并スル憤り、倉子
以テ進マヌハラヌ、

五、外森浅吉、板本駒吉、中島仙八、尾吉、尾高
本助、彦濃芳麿、新井、村田菊地、小鶴、塙次、山草、加
藤復野、伴藤某、尋、鷹説アリタルセ何レ元昇簡
ニシテ諭旨等シテ、三う省署入

昨日争議團之代表して倉社と掛合、以テ委員は
全然争議團の意志を無視した。故に才曰の争議團大
會は、石、交渉委員を彈劾し、改めて争議團之志願
した西石、交渉委員と應援團より五名の交渉委員に
全權を委任し、あくまで一戰闘を繰續する事を満場
一致を以て決議した。横罷なる三田土の重役は我等に云つた
「やれやれやつて見ろ」と。よいし、我等叫び、争議
團全員は更に一層の團結と意氣とを以て笑達せん。

最後の決戦は近づいた。石にかぎりついても勝アリ。

十月十九日

三田土争議團水部

東京地方裁判所検事正殿

三田土護謨製造株式會社傍聴筆記二編